

日曜営業の給油所

中之島・今町地区の給油所では、交替で日曜営業を実施しています。

8月から9月上旬の日曜日に営業する給油所はつぎのとおりですのでご利用ください。

月	給油所名	住所	電話番号
8	桂屋商事(今町)SS	猫興野	(6)4482
8	浅野藤吉商店中之島SS	中之島第6	(6)4327
22	高森石油刈谷田SS	赤沼	(8)4721
29	小飯塚石油中之島SS	中之島第1	(6)3055
9	長岡高助中之島SS	灰島新田	(6)3245

※年末、年始、ゴールデンウィーク、お盆等の従来から特例を認められていた期間中の日曜日は除外されています。

休日在宅当番医のお知らせ

8月から、9月上旬の休日在宅当番医は下表のとおりです。内・外科とも原則的には午前9時から午後5時までですので、その時間内に受診してください。

時間外でやむを得ないときは、当番医の変更の有無を役場へ確かめてから受診してください。

〈内科〉 〈外科〉

月	医院名	電話番号	医院名	電話番号
8	小林医院	(2)0562	岩崎医院	(2)1122
8	富田医院	(6)2226	佐々木医院	(2)2357
15	星野(北)医院	(2)0998	金井医院	(2)0116
16	山喜医院	(2)0646	寺師医院	(2)0137
22	星野(南)医院	(6)2103	石川医院	(6)2140
29	内島医院	(6)2446	佐々木医院	(2)2357
9	山谷医院	(2)0371	岩崎医院	(2)1122

◆照会は中之島村役場 ☎02586-6-2002
 ◆救急車の要請は与板郷消防署 ☎025872-2572

広報 なかのしま

昭和57年 6.7月 No.108

6・7月号 南蒲原郡中之島村役場
 編集と発行 中之島村役場企画課
 〒954-01 ☎02586(6)2002



備えあれば憂いなし

消防設備の充実をめざして、小型消防ポンプ積載車2台が上通・信条分団に、小型消防ポンプ3台が中之島・中通分団にそれぞれ引き渡されました。——7月29日・役場前——

人口のうごき

—6月30日現在—
 ()内は前月比
 人口 11,278人 (+16)
 男 5,543人 (+14)
 女 5,735人 (+2)
 世帯数 2,254戸 (-1)

おもな内容

- ・6月定例会・7月臨時会から ②~③
- ・6議員に県町村議会議長会表彰 ③
- ・昭和56年度予算の執行状況 ④~⑤
- ・ふるさと便りを届けませんか ⑦

村内交通事故状況 ()内は前月分

	件数	死者	傷者
57年	12 (4)	3 (0)	15 (6)
56年	27	1	28
55年	26	2	24

死亡事故0 連続124日
 (7月31日現在)

心配ごと相談(行政・人生相談も含む)

- 毎週火曜日 午後1時~4時
- 中之島村公民館

臨時村議会

**上水道施設費などに
一千万円を補正**

七月二十日臨時村議会が開催され、つぎの村長提出議案三議案が原案どおり可決されました。

▼新潟県町村議員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について（七月一日専決処分）

▼中之島村国民健康保険条例の一部改正について——所得割額を「百分の四・〇一」から「百分の四・六六」に、資産割額を「百分の二七・一〇」から「百分の二八・五〇」に、被保険者均等割額を「七千八百円」から「八千八百八十円」に、世帯別平等割額を「一万七千八百円」から「一万九千二百円」にそれぞれ改めたものです。

▼昭和五十七年度中之島村一般会計補正予算について——補正額は、一千八十七万一千円を追加し、

施工場所／中之島村大字島田、関根、宮内下村
工事の概要／●改良工事延長 一、〇三〇メートル
●舗装工事 一、〇三〇メートル
●幅員構成 有効巾 五メートル
車道巾 四メートル
●橋梁工 一基 ●暗梁工 七箇所
工事費及び施工方法／七千六百万円 請負

●固定資産評価審査委員の選任について——任期満了に伴う固定資産評価審査委員に、丸山千之さん（上沼新田・五十七才）が再任されました。



丸山千之さん

●村道の路線認定について——大字中之島の「三並一号线」が村道に認定されました。

●議員提案の四件がそれぞれ可決されました。

●昭和五十七年産米の政府買入価格等に関する要望決議。

●農産物の輸入自由化等阻止、農業、食糧政策の確立に関する要望決議。

●第九次道路整備五ヶ年計画の策定に関する決議。

●中之島村議会委員会条例の一部改正について。

総額十九億六千四百九万一千円としました。

補正内容は、つぎのとおりです。

- 衛生費 九百七万二千元
- 池之島・坪根部落上水道配水管布設工事費助成金 八十万円
- 池之島地区簡易水道組合助成金 八十万円
- 農林水産業費 九十九万九千元
- 長呂堰堰板取替修繕工事費

たばこ消費税は
暮らしの中に
生かされています

●たばこは地元で買ひましょう。

6月定例村議会

**幼児バス購入費や村史編さん費などに
二千四百四十万円を補正
固定資産評価審査委員に丸山千之さん**

六月定例村議会は、六月二十一日から四日間の会期で開催され、二十四日に閉会しました。

この定例会には、昭和五十六年度一般会計予算及び昭和五十七年度の各会計予算の補正や条例の改正、固定資産評価審査委員に丸山千之さんの再任を同意するなど、村長提出議案十一議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

おもな内容は、つぎのとおりです。

条例関係

●中之島村税条例の一部改正について（三月三十一日専決処分）——税法の一部改正に伴い、税条例を一部改正したものです。

●中之島村特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について——「村史編さん委員、年額二二、〇〇〇円」を加えたものです。

●中之島村国民健康保険条例の一部改正について——課税限度額を二十六万円から二十七万円に引き上げ、保険税の減額限度額を二十三万円から二十四万円、十七万五千円から十八万円にそれぞれ引き上げたものです。

●新潟県町村人事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

補正予算

●新潟県中越精神薄弱児施設組合の共同処理する事務の変更および新潟県中越精神薄弱児施設組合規約の変更について

●昭和五十六年度一般会計補正予算について（三月三十一日専決処分）——補正額は、土地開発基金繰出金に五千四百三十一万五千円を追加し、総額二十一億五千七百四十三万三千円としました。

●昭和五十七年度一般会計補正予算について——補正額は、二千四百四十六万八千円を追加し、総額十九億五千三百二十二万二千円としました。

おもな補正内容は、つぎのとおりです。

- 民生費 二百十八万円
- 幼児バス購入費 二百十八万円
- 消防費 五十四万五千円
- 防火貯水槽新設工事費
- 教育費 六十万円
- 上通小学校松等移植委託料 九十五万円
- 砂塵防止ブロック塀設置工事費 百六十万円
- 上通小学校建設用地地質調査委託料



▲購入した幼児バス

請願

●昭和五十七年産米政府買入価格、食料、農業基本政策ならびに米穀政策の確立に関する請願。

そのほか

●土地改良事業の施行について
工事の名称／団体営島田地区農道整備事業



▲6月定例村議会の様子

- 小学校建設基金利子積立金 二百八十七万五千元
- 村史編さん費 三百三十一万四千元
- 公債費 二百三十万六千元
- 土木債 四百四十三万五千元
- 教育費 四百四十三万五千元

●昭和五十七年度国民健康保険特別会計補正予算について——補正額は、四月の人事異動に伴う人件費百八万三千円を減額し、総額を五億五千九百六十九万五千円としました。

**6議員が自治功労者として
新潟県町村議会議長会表彰**



松井 弘さん 大久保兵三郎さん 小野勇雄さん 石田昭一さん 松井征一さん 塩入栄吉さん

本村議会議員の塩入栄吉さん・松井征一さん・石田昭一さん・小野勇雄さん・大久保兵三郎さん・松井弘さんが、新潟県町村議会議長会より自治功労者として表彰され、去る七月二十日、臨時村議会開会の前に伝達表彰されました。

この表彰は、十年以上町村議会の議員として活躍された人に送られるもので、塩入栄吉議員はじめ六議員が、このたび受賞されたものです。

村税 納めたお金 3億7,587万円

〈ひとりあたり34,611円〉 (収納率) 96.6%

固定資産税
1億6,214万円 (98.0%)
〈14,714円〉

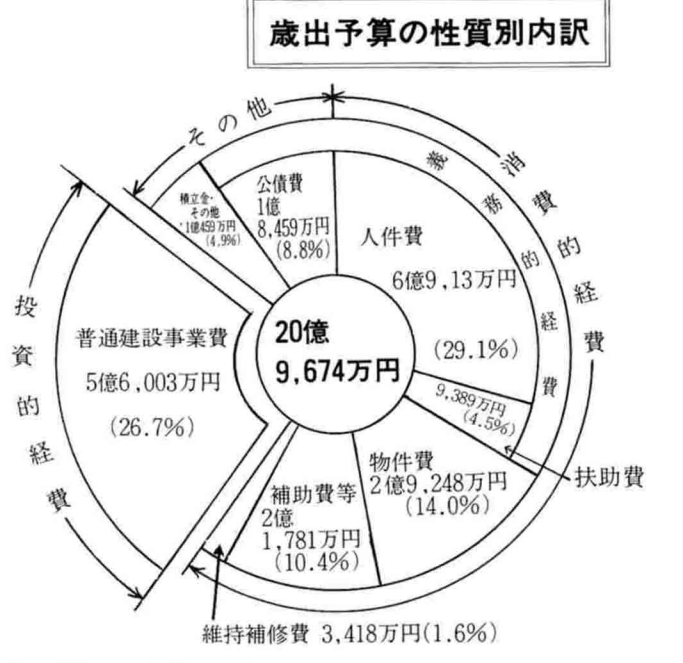
市町村民税
1億4,807万円 (95.9%)
〈13,729円〉

たばこ消費税
3,252万円 (100.0%)
〈2,892円〉

軽自動車税
1,129万円 (99.7%)
〈1,008円〉

電気・ガス税等
2,185万円 (85.7%)
〈2,268円〉

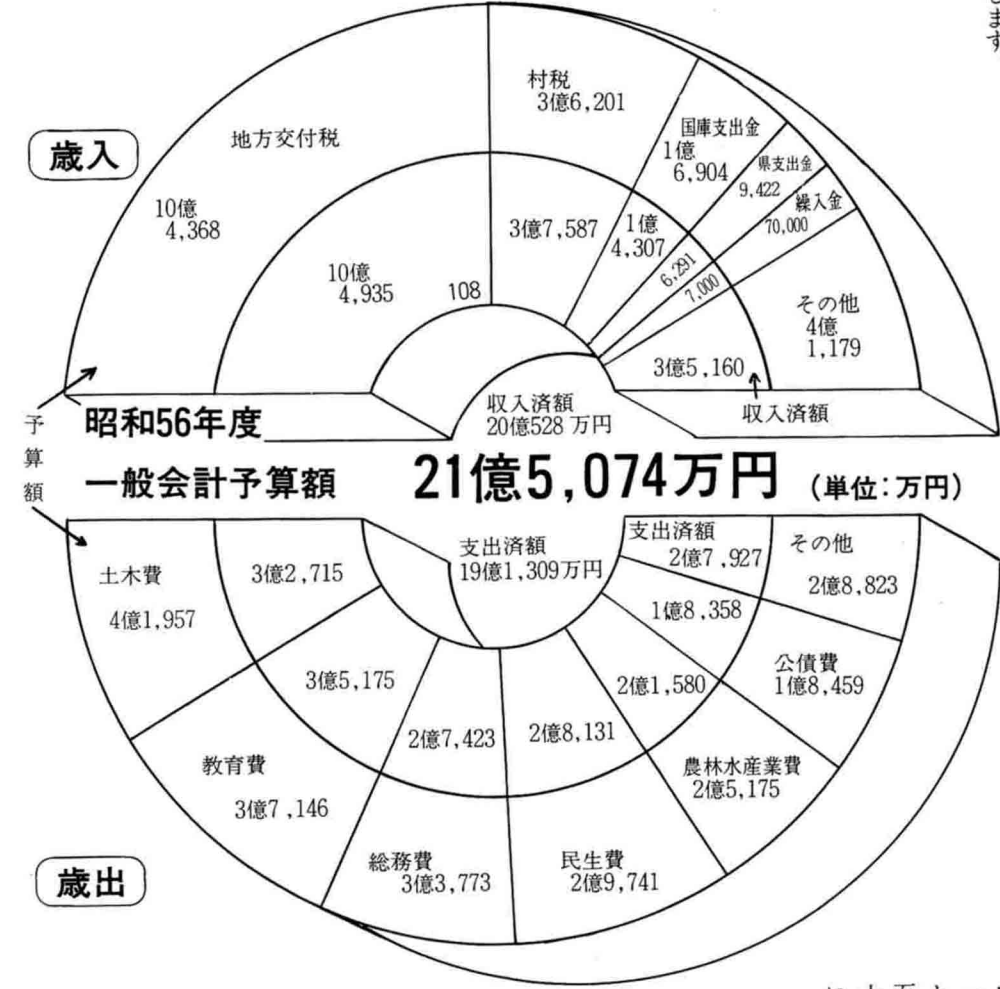
おしらせします 昭和56年度



公共財産の状況

- 土地.....151,651㎡
- 建物.....31,651㎡
- 有価証券.....48万円
- 出資等.....390万円

予算の執行状況(3月末日現在)



中之島村の財政がどのように運営され、現在どのよう執行されているかを知って頂くため、年二回財政状況を公表していますが、今回は三月末日(会計しめきりは五月末日)における、昭和五十六年度予算とその状況をお知らせします。

中之島村の家計簿

21億円の使いみち

昭和五十六年度国保特別会計予算は、五億一千九百五十一万円となり、主に保険給付費の増に伴い前年度より、三千六百六十三万円、率で七・六%の増となりました。

歳入の主なる保険税については、前年度の一億七千三百六十五万円に比べ、一千三百九十九万・七・六%増になりました。

歳出では保険給付費(医療費)は予算の九十一・二%を占め、前年度と比較し一千九百九十八万

〈歳入〉 (単位:千円)

区分	予算額	収入済額
1 国民健康保険税	186,849	185,885
2 一部負担金	1	—
3 使用料及び手数料	30	18
4 国庫支出金	275,145	252,161
5 県支出金	560	—
6 財産収入	2,924	2,907
7 繰入金	1	—
8 繰越金	52,065	52,212
9 諸収入	1,940	6,460
合計	519,515	499,643

〈歳出〉

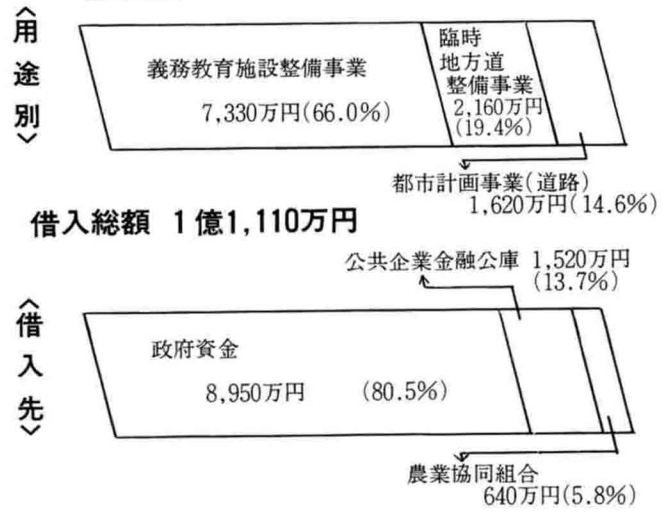
区分	予算額	支出済額
1 総務費	18,005	17,448
2 保険給付費	473,666	393,520
3 保険施設費	211	147
4 基金積立金	3,108	3,107
5 公債費	1	—
6 諸支出費	9,628	9,592
7 予備費	14,896	—
合計	519,515	423,814

国民健康保険特別会計 予算の執行状況

円・二・六%増となりましたが、支払い分については、八・一%増の四億四千三百三十三万円程の見込みです。

三月末の歳入歳出予算執行状況は、収入済額四億九千九百六十四万円、支出済額四億二千三百八十一万円、七千五百八十三万円の歳計現金の残額があり、五月末までの出納整理期間中の医療費の支払いについては、健全な財政運営を維持することができます。

村債の内訳



当初予算は十八億五百七十四万円を計上しましたが、その後公共事業、農業用水路改良工事、上通小学校建設用地の取得と造成費等の追加補正を行い、二十一億五千七百四十四万円の予算規模となり、前年度予算二十三億二百七十万円に対し一億五千九百九十六万円・六・六%下回る事になりました。

一般会計予算

三月末日の執行状況

収入済額二十億五百二十八万円、支出済額十九億一千三百九十九万円、差引九千二百二十九万円の残高と資金繰りは順調で、五月末日までの出納整理期間中の支払いについては、国庫支出金の収納、村債の借入等により財源措置を行い、健全な財政運営を維持することができます。

“ふるさと便り” をお届けせんか

村外・県外で暮らすあなたの肉親に、
現在発行している広報紙を“ふるさと便り”
として、希望者に1年間無料でお届け
します。

“ふるさと便り”とは

生まれ育ったふるさとは、遠く離れても、年をとっても忘れられないものです。まして、ふるさとからの便りは楽しみなものと思います。

そのようなことから、ふるさとを思い起こし、懐しみ、郷土愛を深めてもらう手助けにでもなればと、現在発行している広報紙を“ふるさと便り”と銘打ち、直接役場からあなたの肉親にお届けするものです。

下記により希望をとりますので、早目にお申し込みください。

〈申込方法〉

つぎの様式を白紙に記入し、申し込みください。1軒で複数の申し込みでも可能です。(電話での申し込みでも受け付けます。)

送付人の住所	先
〒	氏名
申し込み者の部落名	(☎)
氏名	

〈申込先〉

中之島村役場 企画課
☎6-2002 内線26

〈申込期限〉

8月31日 (厳守)

〈その他〉

- 広報紙発行毎に役場から直接送付します。
- 送付開始は今月号からです。

※くわしくは企画課にお問い合わせを!

▶ タルよ、まっすぐころがつてくれ
七月十八日中条地区で開催された、学区民大運動会の一コマです。日頃、運動不足気味の住民も、この日だけは勝負をかけて“いい汗”を流していました。



今後の地域福祉推進上の諸問題を研究協議する南蒲四市社会福祉大会が、関係市町村(三条、加茂、見附、燕の各市と郡内4町村)の民生委員や老人クラブなど各種団体の代表約500人の参加を得て、去7月27日中之島中央小体育館で開催されました。
(写真は大会の様子と手話通訳を受ける参加者)

「行方不明の人を捜す 相談所」の開設

警察では、つぎにより行方不明の人を捜す相談所を開設していますので、お気軽にご利用ください。

●とき/8月1日から8月31日まで

●ところ/県警察本部鑑識課 (☎0252-28-2121)

※家族や知り合いの方が家出をしたり、外出したまま行方がわからなくなった、等で消息が知れず困りの方は、ぜひ相談においでください。相談は無料です。



▲今年も、6月の第1日曜日をはさんだ3日間(5・6・7日)開催された大凧合戦。近年ではめずらしく3日間とも風があり、久々に空中戦が繰り広げられました。

カナラ散歩



▲与板郷消防署では、高層ビルの火災や山での遭難事故などに万全を期すため、このたび救助訓練塔を新設。連日若手職員がこの塔を利用して渡過訓練、登はん訓練、降下訓練を繰り返し、万一の事故に備えています。



◀ スピードを出しすぎていませんか? 中野(大保間の農免道路が、五〇キロのスピード制限になりました。スピードを出しすぎないように、十分注意しましょう。

▶ “キュウリの実に葉っぱがついていたよ”——福原の池田泰知さん方で取れた、珍しいキュウリです。



▼6月20日、村商工会青年部主催による“第1回ふるさとを歩こう”に、一般村民約270名が参加。さわやかな初夏の風を受けながら、全長9キロの道のりを“マイペース”で歩いていました。



国民年金の標語募集

いま、県では次の内容で、国民年金の標語を募集しています。

◆目的 国民年金は国民の生活にとって大変に身近な制度となつてきており、長い人生設計も年金を主柱として立てるといふ時代になっていきます。

したがって、将来の高齢化社会の到来をひかえて、国民年金の果たす役割は大きく、それだけに県民全体の理解と協力を得て発展させていかなければなりません。

このようなきに、「誰れから



◆その他 (一) 県内居住者に限り
ます。(二) 入選作品の著作権は県に帰属し、応募作品は返却しません。

◆送先 千九五一 新潟市学
校町通一番町
新潟県民生部国民年金課宛
ふるってご応募ください。

税務コーナー

税に関する作文・標語を募集



税に関する作文・標語を募集しています!

国税庁、国税局、税務署では、毎年、税に関する高校生の作文・中学生の標語を募集しています。

テーマは、作文・標語とも税に関する事なら何でも結構です。

◆応募数 一人一編 三〇〇〇字以内

○締切り 九月六日(月)
○表彰 優秀作品には国税庁長官賞や国税局長賞などが贈られます。

◆受付けは税務署でしております。高校生・中学生のみならず、ふるって応募してください。

○応募数 一人二編以内
○締切り 九月六日(月)
○表彰 優秀作品には国税局長賞などが贈られます。

標語

○応募数 一人二編以内
○締切り 九月六日(月)
○表彰 優秀作品には国税局長賞などが贈られます。

男子警察官B(高卒)を募集しています



昭和三十八年四月採用予定の新潟県男子警察官B(高卒)を、つぎのとおり募集しています。

◆受付期間 九月十一日(土)まで
◆採用人員 約七十名
◆受験資格 昭和三十年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれた男子で、高校を卒業又は卒業見込みの者(大学を卒業又は卒業見込みの者を除く)。

※新潟県男子警察官A(大学卒・六十名)も、八月十六日まで受け付け中です。

詳しいことは見附警察署又は最寄りの派出所・駐在所でお聞きください。

保健所なんでも相談

(三条保健所総合相談事業)

三条保健所では、みなさんが健康で明るい生活を送るための相談を七月から開催していますので、お気軽に相談においでください。

◆とき 毎週木曜日 午後一時～三時

◆ところ 三条保健所

◆おもな相談内容

- 健康についての悩みをお持ちの方。
- 食品衛生や食品の安全性について知識を得たい方。

●公害などについての悩みをお持ちの方。

●保健所職員が相談にあたります。

※相談は無料ですが、検査等に要した費用は手数料をいただきます。

また、専門の担当者による特定相談日も設けてあります。

詳しくは、三条保健所(☎〇二五三二一八三二一)か役場保健衛生課にお問い合わせください。

夏の交通安全防止運動実施中

スローガン
県ぐるみ大きな輪になれ
交通安全

目的 この運動は、県民一人ひとりの自覚により、正しい交通マナーを身につけ、広く地域・職場において交通安全活動を展開し、夏期における交通安全防止、特に死亡事故防止を図ることを目的としています。

運動の重点
一、子どもと老人の交通事故防止

シートベルトは
あなたを守る
命の綱



8月1日～8月31日 「シートベルト着用推進運動」

二、自動二輪車・原動機付自転車の交通事故防止
三、交通三悪など無謀運転の防止
四、暴走族の追放
五、シートベルト・ヘルメット着用の推進

※この「夏の交通安全防止運動」のほかに、七月一日から九月三十日までの三ヶ月間「市町村交通安全スリーマンス・キャンペーン」も実施中です。お互いに、交通事故を起こさない、合わないうよう十分注意しましょう。

作文募集

「我が家の交通安全」について



総理府、日本交通福祉協会、全国交通安全母の会連合会、全国交通安全協会および日本交通安全教育普及協会では、警察庁、文部省の後援により、交通安全家族会議についての作文を募集しています。

これは「交通安全は家庭から」という考え方を広めるために行われているもので、小学生以上の方ならどなたでも応募できます。

応募要領は次のとおり。

〔テーマ〕 「我が家の交通安全」。家庭で交通安全について話し合った内容、方法およびその実行についてまとめたもの。

〔応募区分〕

- ①小学校一～二年生の部
- ②同三～四年生の部
- ③同五～六年生の部
- ④中学生の部
- ⑤母親の部
- ⑥一般の部

〔原稿枚数〕

- 小・中学生の部 四百字詰め原稿用紙三枚以内。
- 母親・一般の部 四百字詰め

原稿用紙五枚以内。

〔応募期間〕 昭和五十七年九月二十日まで。

〔送先〕

- 小・中学生の部 日本交通福祉協会(〒101東京都千代田区外神田二―一―七共同ビル内)
- 母親・一般の部 総理府交通安全対策室(〒100東京都千代田区永田町一―六―一)

〔表彰〕 優秀作品は、表彰され作品集として広く配布されます。詳しいことは、県の交通安全対策課または役場企画課へお問い合わせください。

8月1日～31日 道路をまもる月間

道路はみんなの財産です。
広く、美しく、安全に!



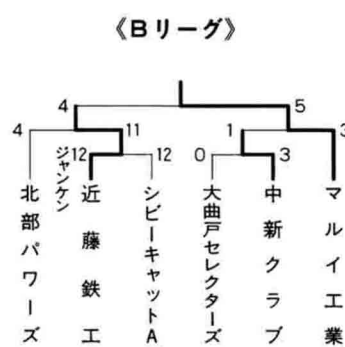
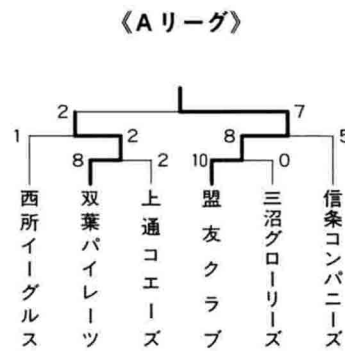
第十回 村長旗争奪社会人野球大会

へAリーグ優勝へ 盟友クラブ
へBリーグ優勝へ マルイ工業

総勢三十九チームが、(注)AリーグとBリーグに分かれて、熱戦を繰り広げた第十回村長旗争奪社会人野球大会。今年は天候も順調で、決勝大会は予定どおり七月十一日スポーツ広場で開催されました。

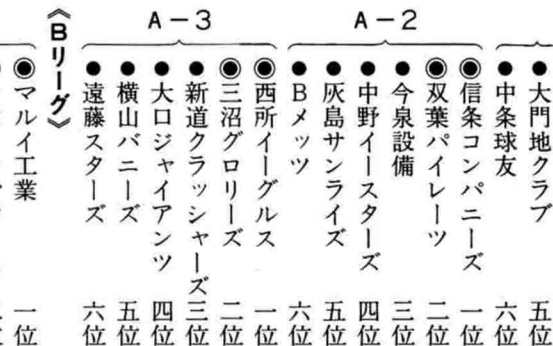
結果はつぎのとおりで、Aリーグは盟友クラブ、Bリーグはマルイ工業が優勝を飾りました。

(注)AリーグとBリーグとは昨年まで、参加チームが四五チーム一組となり、リーグ戦で試合を行い、上位一位のチームが決勝戦に進出できましたが、今年から方式を変え、昨年のリ



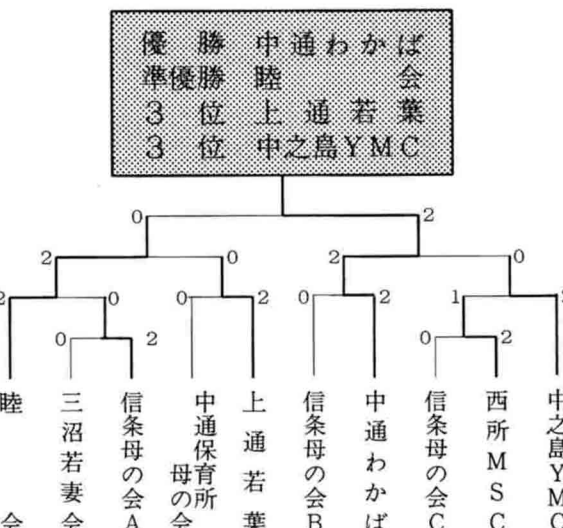
チーム名 順位
●盟友クラブ 一位
●上通コエーズ 二位
●中之島ジャガーズ 三位
●信濃 四位

結果はつぎのとおりでした。(Aリーグ)
●マルイ工業 一位
●シビキキャットA 二位
●一進会 三位
●MNシャールス 四位
●新潟通信 五位
●六所ファイターズ 六位
●共和スポーツクラブ 七位
●大曲戸セレクトアーズ 一位
●近藤鉄工 二位
●中之島村役場 三位
●池之島フェニックス 四位
●エラーズ 五位
●五親会 六位
●下沼エンジェルズ 七位
●北部パワーズ 一位
●中新クラブ 二位
●トライヤーズ 三位
●興野チーム 四位
●中野オールスターズ 五位
●粕島インタース 六位
●シビキキャットB 七位



〈優勝〉中通わかば
＝第14回 婦人バレーボール大会＝

第14回目を迎えた恒例の婦人バレーボール大会が、去る7月18日中之島中央小学校体育館で10チームが参加して開催されました。結果はつぎのとおりです。



もよおし

少年球技大会

- 期日/八月八日(日)
- 会場/中之島中央小体育館及びグラウンド
- 対象/小学生

成人式

- 期日/八月十五日(日)
- 受付/午前八時三十分より
- 会場/中之島中央小体育館
- 対象/昭和三十六年四月二日～昭和三十七年四月一日生

親善野球大会

- 期日/八月二十二日(日)
- 会場/スポーツ広場
- 対象/与板町・三島町・中之島の野球チーム

早朝マラソン大会

- 期日/八月二十二日(日)
- 会場/中之島中グラウンド
- 対象/一般市民
- コースは二キロ・三キロ・五キロの三コースで、中通線折り返し

少年リーダー研修会

- 期日/八月二十六日(木)

八月の婦人講座

- 日時/八月二十日(金) 午後七時～九時
- 内容/暮らしのアイデア(紙人形の製作)
- 講師/手芸家 郷 柎子
- 希望の方は、早目に公民館まで申し込みください。

求人情報のご案内

長岡職業安定所及び三条職業安定所より、七月一日から七月三十一日受け付け分・男子三三三件、女子一六〇件の求人情報が届いています。これらの内容など詳しいことにつきましては、各職業安定所または役場産業課商工係にお問い合わせください。

- 長岡職業安定所 ☎二五八―三二―一八一
- 三条職業安定所 ☎二五六―三三―一五三
- 役場産業課商工係 ☎六一二―〇〇二(内線四四番)

お詫び

都合により、六月・七月の合併号となり、発行が遅れたことを深くお詫びいたします。

善意をありがとう

中之島風組合より、風の制作で会場を借用していた中之島保育所に、ピアノ十台の寄贈がありました。見附嵐南ライオンズクラブより、児童福祉に役立ててほしいと、村内各保育所に総額十五万円の寄付がありました。中条公民分館より、社会福祉に役立ててほしいと、映画「典子は今」を上映した収益金十萬二千三百六十円の寄付がありました。齋藤徳一さん(中条第一)より、刈谷田荘に輪車一台の寄贈がありました。紙上より、厚くお礼申し上げます。

花火遊びを安全に楽しくするために



花火は、大人にも子供にも幅広く親しまれ、夏の夜ならではの風物詩として、家庭の庭さきで手軽に楽しめる遊びです。しかし、安易な取扱い方をすると火災ややけどの原因となることもよくあります。安全に楽しく花火遊びをするために、つぎの点に十分注意しましょう。

- ◆安全な場所を選ぶ
- ◆気象条件を考慮する
- ◆子供だけで遊ばせない
- ◆注意書きは必ず読む
- ◆火薬をほぐしたり、数本まとめて点火しない
- ◆必ず水の入ったバケツを用意する